

2022年6月1日

株式会社ウエストホールディングス

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

ウエストホールディングスとあいおいニッセイ同和損保が資本業務提携を締結

株式会社ウエストホールディングス（代表取締役社長：江頭栄一郎、以下「ウエスト HD」）とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納啓介、以下「あいおいニッセイ同和損保」）は、あいおいニッセイ同和損保がウエスト HD の株式を取得し、地域社会のカーボンニュートラル実現に貢献することを目的に資本業務提携契約を 2022 年 6 月 1 日に締結しましたので、お知らせします。

1. 背景

カーボンニュートラルに向けた取組みが世界中で加速している中、日本国内では「ESG 投資」に多額の資金を振り向けており、企業側にとっては「SDGs」への取組みの重要性がますます高まっています。

太陽光事業を行うウエスト HD では、大企業のみならず、サプライチェーンに関連する多くの企業に向けての自家消費型太陽光発電の建設、また、グリーン電力の開発として非 FIT 発電所の開発・建設を行っているほか、111（2022 年 4 月末時点）の地方自治体と協定を締結するなど、カーボンニュートラルに向けた取組みを進めています。

一方で、あいおいニッセイ同和損保では、「地域密着」を行動指針に掲げ、地方自治体への支援・貢献に向けて、404（2022 年 4 月末時点）の地方自治体と連携協定を締結しています。

今般、業務提携を締結することにより、互いの強みを活かして、地域課題であるカーボンニュートラルの実現を目指していくこととしました。

2. 資本業務提携の内容

（1）出資内容

ウエスト HD の発行済株式の一部をあいおいニッセイ同和損保が取得

（2）業務提携内容

項目	例示
①自治体向け「脱炭素支援メニュー」の共同開発	<ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラルセミナーなど地域の脱炭素化に向けた啓発活動 ・遊休地利活用、公共・避難施設向け PPA など太陽光設備・蓄電池の活用支援 ・脱炭素化取り組みを支援するコンサルティングメニュー“よろず相談”の提供
②地域中小・中堅企業向け「脱炭素導入支援パッケージ」の共同開発	<ul style="list-style-type: none"> ・自家消費型太陽光発電システムの地域企業への普及促進 ・地域企業向け SDGs・GX 分野の各種情報提供 ※両社が提携する金融機関・保険代理店との協業により普及促進
③大規模事業者向け「脱炭素ソリューション」の共同開発	
④あいおいニッセイ同和損保が掲げる「CSV×DX※」の理念に基づく、再生可能エネルギー分野の課題解決に向けた保険商品・サービスの共同開発	
※CSV・・・Creating Shared Value（社会との共通価値の創造） DX・・・Digital Transformation（データやデジタルを活用し、価値提供を変革させること）	

3. 今後について

<ウエスト HD>

ウエスト HD は、「ウエストグループのカーボンニュートラルビジョン 2025」をスタートし、社会全体の CO2 排出量削減に取り組んでいます。ウエストグループが開発・建設・販売する太陽光発電所、ウエストグループが保有する太陽光発電所、メガソーラー再生事業、ASEAN 諸国での太陽光発電所の開発・建設などを中心として、国内外で 200 万 kW の再エネ電源の普及に貢献します。

<あいおいニッセイ同和損保>

あいおいニッセイ同和損保は、2022 年度から開始した中期経営計画において「2030 年度に CO2 の 50%削減・2050 年度のカーボンニュートラル達成」を掲げるとともに、「CSV×DX を通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。今後も、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会・地域課題解決に資する商品・サービスの検討を進めていきます。

あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DX を通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組みます。



以上